

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス俊徳道教室		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	新しいトレーニングの組み立てを行っていること	利用者の方々の意見も聞き、すぐに実行に移している。 また、世間ではやり始めていることにまずは小さい取り組みから参加し、大きなトレーニングへつなげている。	今は利用者の方々の意見が中心ではあるが、保護者様からもトレーニングの提案をいただいているため、匿名でアンケートをとるなどで、家族支援の部分も深められるようにする必要がある。
2	関係機関への訪問	利用者からの声、保護者の声を聞き話が必要だとなった場合はすぐに訪問を実施している。	未就学児から就学時へ上がるタイミングや学校が変わるタイミングでより関係機関との連携をとることが、利用者の方や保護者の方のためになるため、実行していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室内での取り組みに関する発信が少ない	連絡帳などで保護者の方への共有を行うことはできているが、不特定多数へ向けての発信や、写真をつけての発信をすることが出来ていない。 そのため、保護者の方も様子を分かりきれないのかと感じた。	月に1度は必ずSNSへの発信を行い、教室の様子を出せるようにする。 保護者の方への発信は利用している様子が分かるように個別、または鍵付きで発信を行うことで、知れる機会を作っていく。
2	保護者会の回数を増やす必要がある	保護者会を年に2回は実施しているが、期間が合わなかったり、参加をすることに対して後ろ向きになっている方が多い。 ターゲットを絞った実施をするなどして、保護者の方同士での交流もできるようにする必要がある。	保護者会を固い場だと思っている方多いため、どのような話をするのが出来るのかや、チラシの内容に関しても見直ししていく必要がある。
3			